

神奈川東部推進協会報

平成23年 3月24日発行
— 第3号 —
神奈川東部職業能力
開発推進協議会
横浜市鶴見区寛政町28-2
TEL 045-504-2800

会長あいさつ

神奈川東部職業能力開発推進協議会
会長 南里博良



早春の候、神奈川東部職業能力開発推進協議会員の皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。当推進協議会は、東部総合職業技術校の支援及び会員企業の職業能力開発、雇用促進に取り組んでいく団体として、平成20年4月14日に設立し、今年で4年目を迎えることとなりますが、この間、会員の皆様方には、当推進協議会の事業の円滑な運営に多大なるご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

さて、この度の東北地方を襲った未曾有の大地震による東北関東大震災では、多くの市町村で壊滅的な被害が発生しました。この災害の犠牲となられた方々に対し、心より哀悼の意を表するとともに、被災された皆様には、心からお見舞いを申し上げます。救援活動が迅速に行われ、一刻も早く被災者の方々が安心できるような環境が整うことを心よりお祈り申し上げます。

また、早期の震災復興を願うものでありますが、大地震の影響で、原子力発電所周辺での避難指示が出されたり、電力の供給能力不足から、政府や電力会社でも節電を呼び掛けております。このような状況が続くと我が国の経済活動は低下し、この大震災の影響は会員の皆様においても少なからずあるかと思われまふ。一方で、政界や経済界、世界情勢は不透明な様相が続いており、今後とも、こうした状態が一旦に解決する見込みもなく、暗中模索の日々が続きます。会員の皆様にとっても、これまで以上の努力が必要とされることとなりまふ。

このような時にこそ、当推進協議会が行っている広域異業種交流会や研修会などの事業を活用していただき、会員皆様の積極的な情報交換が必要であると思ひます。

県の職業技術校では、今年度も、昨年同様、厳しい雇用情勢に対応すべく、神奈川県緊急経済対策の一環として訓練コースの定員増及び緊急特別短期訓練の実施など、製造業の解雇者・離職者の雇用機会の確保に向けた取り組みを迅速かつ緊急に行っております。

東部校におきましても、訓練コースの定員を延べ24名増員し、更に、資格取得の短期訓練や特定職種の短期訓練など、計10の短期訓練を実施していると伺っております。

私たち会員が力を合わせ、一層、東部校を支援していくことにより、神奈川県東部地区の職業能力開発が益々発展し、ひいては神奈川県の産業が振興していくことになるのではないのでしょうか。

松下電器の創業者、松下幸之助氏の格言に、『制度が良くても、人がいなければ会社は発展しない』という言葉があります。「どんなに完備した組織を作り、新しい手法を導入しても、

それを活かす人を得なければ成果も上がらず、企業の使命も果たせない。企業が社会に貢献しつつ、自らも隆々と発展していけるかどうかは、一にかかって人にある。」ということだそうです。まさしく、企業においては、経営者はもちろん、社員一人一人の人間力が会社の発展の鍵となるのです。

東部校では、就職を目指す専門性を持った人材の育成だけでなく、働いている方々のための講習会や、次世代を担う中堅、若手の技術・技能者に熟練技術・技能を伝授する「ものづくり継承塾」も開催しています。皆様も是非、東部校を活用していただき、よりよい人材育成を展開していただくようお願い申し上げます。

最後になりますが、これからも、会員の皆様方のご理解とご支援を賜ることをお願いし、併せてご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

参与あいさつ

神奈川東部職業能力開発推進協議会
参与 中島達也
(神奈川県立東部総合職業技術校 校長)



この度の東北地方太平洋沖地震により会員の皆様のご家族、関係者の中でも被災された方々がおられることと思います。激甚災害に指定された日本歴史上最大の地震であり、原子力発電の安全神話を揺るがしかねない大事故も発生しております。東部総合職業技術校職員一同は被災者の方々やご家族の皆様、関係者の皆様方に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心より祈念いたします。

さて、平成20年4月に開校した「東部総合職業技術校」も既に3年を経過致しました。その間、「神奈川東部職業能力開発推進協議会」の会員の皆様方には、校の運営と修了生の就職活動に多大なるご支援をいただき、まことにありがとうございます。

開校以来1,600名を超える技術校生を受け入れ、昨年12月までの集計では84%の就職率となっています。また、スキルアップセミナー（在職者訓練）におきましても、述べ7,000名に近い方々が受講され、技術・技能の向上に取り組んでいただくことができました。

昨年10月には神奈川県で初めて開催された技能五輪全国大会で9種目の競技が当校で行われ、延べ2万人に近い来場者を迎え、大盛況のうちに無事競技を終えることができました。「ものづくり技術のすばらしさ」を全国の皆様に伝える絶好の機会になったとともに、東部総合職業技術校の知名度向上にも大いに役立ったと感じております。

一方で景気動向、有効求人倍率などを見る限りでは、少しずつ回復の兆しが見えてきたとはいえ、大変厳しい状況が続いており、修了生の就職活動も困難なものとなっております。このような状況の中でも、東部総合職業技術校職員一同は技術校生一人ひとりが習得した技術に自信を持ち、一人でも多くの修了生が新たな職場と新しい生活を獲得することができるよう、努力を続けております。

最後に、推進協議会の会員の皆様にはこれまで以上のご支援、ご協力を重ねてお願いするとともに、ご健勝、ご発展を心よりお祈り致します。

定期総会の開催

平成22年5月13日(木)16時から川崎日航ホテルにて、神奈川県商工労働局労働部産業人材課佐藤昌子課長他6名の来賓をお迎えし、神奈川東部職業能力開発推進協議会第2回定期総会が開催されました。

定期総会では、会長あいさつ、来賓紹介に続いて、来賓を代表して佐藤昌子産業人材課長からご祝辞をいただきました。その後、委任状を含め160社の出席を得て、「平成21年度事業報告」(第1号議案)及び「平成21年度収支決算」(第2号議案)の説明、監査報告が承認されました。続いて、「平成22年度事業計画(案)」(第3号議案)、「平成22年度予算(案)」(第4号議案)、「役員を選任」(第5号議案)が議決されました。定期総会終了後、17時15分から懇談会を行い、なごやかに協議会会員相互の親睦を深めました。



定期総会(産業人材課長あいさつ)

第1回研修会(FOOMA JAPAN 2010国際食品工業展見学)の実施

平成22年6月9日(水)14時から、第1回研修会として、東京国際展示場(東京ビックサイト)で開催された「FOOMA JAPAN 2010国際食品工業展」を見学しました。「食と機械のワンダーランド」をテーマに「食の安全・安心」に関心が高まる中、食品機械の最先端テクノロジー、製品、サービスを通して、「食の技術が拓く、ゆたかな未来」を提案する目的で開催された展示会に会員企業様等15名が参加しました。東京ビックサイトの会場一杯に最先端の機器や食の安全に関する情報などが展示されており、参加者一同、日本の食文化の質の高さに感嘆しました。



東京国際展示場での集合写真

参加会員企業名（五十音順・以下同様）

社団法人川崎中原工場協会、川崎労務管理協会、株式会社菊池電業社、株式会社共栄エンジニアリング、社会福祉法人共生会、株式会社京浜マリン製作所、小向工業株式会社、JFEビジネスサポート横浜株式会社、篠原電機工業株式会社、株式会社テンプレート、菱冷サービス株式会社東京テクノセンター

第2回研修会（講演会）の実施

平成23年1月26日（水）14時30分から、東部総合職業技術校において、かながわ労働センター 川瀬三千男氏と、日産自動車株式会社EV技術開発本部・技能五輪電子機器組立て総括指導員 岡本淳一氏の両名を講師にお招きし、2部構成の講演会を開催しました。

川瀬氏には、「経営者が押さえておきたい労務管理上のポイント～最近の労働相談事例から～」というタイトルで、労働相談を受けている中で、経営者として押さえておきたい案件について最近多くみられる労働トラブルの事例をとおして、防止策と解決方法などをご紹介いただきました。

岡本氏には、「技能五輪を通じた、若手技能者の育成について～第48回技能五輪全国大会金賞に導いた指導者の体験を語る～」として、人材育成についてのご苦労や工夫をお話いただきました。

労務管理や人材育成の現場に即した有意義な内容であり、参加者は最後まで熱心に聴講されていました。



かながわ労働センター 川瀬三千男氏



日産自動車株式会社 EVパワートレイン開発部 岡本淳一氏

参加会員企業名

アークシステム株式会社、株式会社東システムサービス、内村印刷株式会社、株式会社大森精機、神奈川県内装仕上技能士会、社団法人川崎中原工場協会、株式会社菊池電業社、株式会社共栄エンジニアリング、社会福祉法人共生会、小向工業株式会社、社会福祉法人孝楽会 特別養護老人ホームけやき荘、国際鉄工株式会社、株式会社サン・データセンター、

篠原電機工業株式会社、昌栄電設株式会社、株式会社帝通電子研究所、株式会社テクノキャリア、株式会社東芝 京浜事業所、有限会社東南電設、有限会社平林製作所、株式会社フジ・カーペット、三菱化工機株式会社、山崎金型株式会社

優良従業員表彰及び広域・異業種交流会の実施



第2回研修会に引き続き、会場を翠華楼に移し、同日18時から第3回優良従業員表彰及び広域・異業種交流会を開催しました。優良従業員表彰は、推進協議会の会員企業に勤務する優れた従業員の努力をたたえるとともに、会員企業の一層の発展に資することを目的としております。今年度は各企業から18名の方が推薦され、第3回理事会での選考により、工業技術分野から6社6名、建築技術分野から1社1名、社会サービス分野から2社2名の従業員の方々が被表彰者と決定されました。

表彰の後、広域・異業種交流会を開催して会員相互の情報交換を図りながら、連携と親睦を深めました。

参加会員企業名

アークシステム株式会社、株式会社東システムサービス、神奈川県内装仕上技能士会、社団法人川崎中原工場協会、株式会社菊池電業社、株式会社共栄エンジニアリング、社会福祉法人共生会、社会福祉法人敬愛会、株式会社ケイテック、小向工業株式会社、三進工業株式会社、篠原電機工業株式会社、株式会社昭特製作所 京浜事業所、有限会社東南電設、有限会社平林製作所、株式会社フジ・カーペット、山崎金型株式会社



内田 了 副会長あいさつ

第3回優良従業員表彰受賞者 喜びの声

優良従業員表彰受賞者の方々から喜びと感謝の言葉をいただきましたのでご紹介いたします。

株式会社菊池電業社 二瓶 充紀 様

この度、私の勤務に対しまして優良従業員表彰を賜り、ありがとうございます。この表彰を糧に、今後も更なる技術の向上を目指し、頑張ります。

社会福祉法人敬愛会 又野 謙治 様

この度はこのようなすばらしい賞をいただき大変感謝しております。これからも誠意を持って仕事に励み、精進していきたいと思います。

株式会社ケイテック 南羽 奨 様

このような表彰を受け光栄に思います。今回の受賞を励みとして、より高い目標を作り5年、10年後はさらにステップアップしたステージで活躍できるよう、日々精進したいと思っています。ありがとうございました。

甲信電気株式会社 早川 一夫 様

優良従業員表彰ありがとうございます。推薦いただいた会社の方々、感謝申し上げます。受賞と同時に今後も技術力の向上はむろんの事、お客様への満足度向上の為、又、後輩の育成が会社の発展に繋がると思いますので一層の精進を行い、受賞の名に恥じないよう邁進致します。重ねてお礼申し上げます。

三進工業株式会社 三谷 正人 様

このたびは優良従業員表彰有難うございます。鉄工製缶という「ものづくり」のプロを目指して精進してきた技能・技術が評価されたご褒美と理解しています。この受賞を励みに今後とも将来を担う後進育成と技術向上、社業発展に貢献したいと思います。

JFEテクノス株式会社 石田 照 様

この様な賞をいただき、ありがとうございます。今後は後輩の良い手本となれるように、そして、この賞に恥じないように更なる精進を重ねて行きたいと思います。今まで私を見守って下さった方々に感謝申し上げます。

社会福祉法人ハマノ愛生園 大里 麻衣 様

平成15年より勤務し、利用者様・先輩職員に指導して頂き、また、同期と励ましあいながら頑張ってきました。今後とも、この賞に恥じないよう技術の向上を目指していききたいと思います。

株式会社フジ・カーペット 横溝 充 様

この度は優良従業員表彰という大変励みになる賞を頂きまして誠に有難うございます。今回の受賞は私を指導してくれた先輩や同僚のおかげと感謝しています。今後は若い社員に私の経験を伝え、指導していきます。誠に有難うございました。

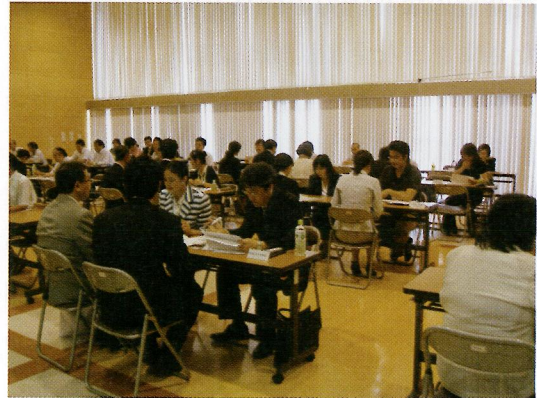
富士電機システムズ株式会社 渡辺 賢治 様

この度、優良従業員表彰という、すばらしい賞を頂き有難うございます。また、この様な賞を頂ける様な人材に育ててくれた、会社の皆様にも感謝申し上げます。これからも技能向上と、後進の指導に努め、日々精進していききたいと思います。

▶ 合同就職説明会の開催

昨年度は、5回の説明会を実施し、127の会員企業の方にご参画いただきました。その結果、92名の技術校生を採用いただきました。今年度は、第1回合同就職説明会を平成22年7月8日(木)13時30分から開催し、会員企業は8社10名の方が出席されました。参加したコースは、セレクトプロダクト、機械CAD、溶接・板金、室内施工、ビル設備管理及びコンピュータ組込み開発の6コースで、32名の技術校生が参加しました。技術校生と会員企業との真剣な面談が持たれ、開催後のアンケートでは、「今回の様な在校生と企業の接触の場を積極的に開催してほしい。」「他業種、他企業の情勢等を聞く事が出来、大変参考になり、ありがたく感じる。」などのご意見ご要望をいただきました。

また、第2回を平成22年8月4日(水)(24社39名出席、技術校生59名参加)、第3回を平成22年10月6日(水)(8社10名出席、技術校生78名参加)、第4回を平成23年1月12日(水)(11社19名出席、技術校生103名参加)、第5回を平成23年2月2日(水)(19社30名出席、技術校生39名参加)に開催しました。



第2回合同就職説明会
(多目的室での面談風景)

▶ 推進協議会ホームページのご案内

神奈川東部職業能力開発推進協議会第1回定期総会で報告しました推進協議会のホームページを平成21年11月に開設しました。活動情報などを掲載してありますのでご覧ください。また、推進協議会に未加入の関係企業等にご案内、ご紹介いただければ幸いです。

アドレス <http://www.suishin-east.jp/index.html>



▶ 新会員のご紹介

今年度、新たに会員になられた企業の方々です。よろしくお祈りします。

- ☆ 社会福祉法人鈴保福祉会川崎市特別養護老人ホームしゅくがわら (川崎市多摩区)
- ☆ パーソナルケア・S・O・A・P (川崎市川崎区)
- ☆ 株式会社やさしい手 (横浜市青葉区)
- ☆ 社会福祉法人麗寿会特別養護老人ホームふれあいの泉 (鎌倉市)

▶ 会員拡大の取り組みのお願い

企業の「いま」を支え「これから」の発展を約束していくために必要なことは、優れた人材の確保と育成であることは、改めて申すまでもありません。

当推進協議会は、平成20年4月14日に設立し、現在会員数183社となっております。主な事業は下記のとおりですが、公共職業能力開発施設である東部総合職業技術校と連携し、従業員の職業能力の開発と向上を目的としたさまざまな企業活動も支援しております。

加えて、人材の確保と育成に関しての会員企業相互の情報交換の場としての評価も高まってきております。

以上、ご勘案いただき、当推進協議会の一層の発展の為、貴社の関係企業等で未加入の会社がありましたら、ぜひ、入会のご勧誘をしていただきますようお願い申し上げます。



平成23年1月26日開催 広域・異業種交流会

〔主な事業〕

- ① 研修会や見学会を実施して、新しい知識・情報を提供します。
- ② 合同就職説明会等を開催して、会員企業の求人活動に対する情報を提供します。
- ③ 大規模・総合校のメリットを活かした広域・異業種交流会を開催します。
- ④ 会員企業等の優秀な技術・技能者を表彰します。
- ⑤ 企業内で実施する教育訓練に協力します。
- ⑥ 会員向けのメールやホームページにより、随時、企業・経済情報等を提供します。
- ⑦ 県立の職業技術校で実施する職業能力開発について提言します。

〔入会申込み〕

ご希望がございましたら推進協議会事務局までご連絡ください。後日、入会に必要な書類を送付させていただきます。 電話 045-504-2810 (担当 入校・就職支援課)

東部総合職業技術校からのお願い

東部総合職業技術校では、6月、9月、12月、3月の年4回、修了生を企業に送り出しています。各時期に合わせて求人をお願いをしておりますが、求人は随時受け付けております。貴事業所で、求人がございましたら、担当者まで、ぜひ、ご連絡ください。

〔担当者連絡先〕

東部総合職業技術校 求人開拓推進担当 電話 045-504-3101 (直通)

ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4406/>

印刷 株式会社さんこうどう (推進協議会会員)